

©HUGUES AHNÉS

2025

3 / 4 18:00 → 20:00
TUESDAY

「全ての人々にひらかれた場所」という理念を掲げ、多彩な音楽教育プロジェクトを展開する音楽複合施設 フィルハーモニー・ド・パリ。同館の教育部門 事業責任者 ファン・アラウコ氏をお招きし、今日のフランスにおける音楽教育プロジェクトの事例やその背景にある歴史的文脈および理念についてお話いただきます。

会場

東京日仏学院 エスパス・イマージュ
(〒162-8415 東京都新宿区市谷船河原町 15)
※会場参加・オンライン併用開催

参加費

会場およびオンライン参加：無料
※締切日までに WEB フォームよりお申込みをお願いいたします。

登壇者

ファン・アラウコ (フィルハーモニー・ド・パリ 教育部門 事業責任者)

申込方法

<https://ws.formzu.net/dist/S114006101/>
※先着順・上記 URL より Web フォームにてお申込みください。

ひらかれた
音楽

今日のフランスにおける音楽教育プロジェクトを事例に

東京
芸術劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

ひらかれた音楽

今日のフランスにおける
音楽教育プロジェクトを事例に

日時 2025年3月4日(火) 18:00~20:00
※開場17:30

会場 東京日仏学院 エスパス・イマージュ
(〒162-8415 東京都新宿区市谷船原町15)

定員 会場 80名 オンライン 100名
—— Zoomウェビナーで開催いたします。
インターネット環境のある方は、どなたでもご参加いただけます。

言語 英語・日本語 ※会場参加およびオンラインともに、
同時通訳が入ります

参加費 会場参加およびオンライン：無料
※締切日までにWebフォームよりお申込みをお願いいたします。

お申込み方法 下記Webフォームにてお申込みください。
※応募に関して取得した個人情報、本活動の目的以外には使用いたしません。
※Webフォームはパソコン、スマートフォンなどからお申込みいただけます。
<https://ws.formzu.net/dist/S114006101/>

お申込み締切 2025年3月2日(日) 23:59
※定員に達次第、受付終了

参加方法 

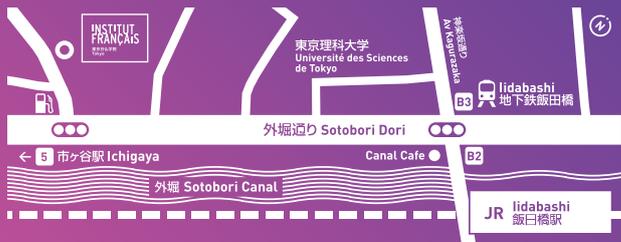
会場参加の場合
※イベント当日は、会場受付にお越しください。
※キャンセルする場合は、必ずmusic@geigeki.jpまでご連絡ください。
※会場参加に限り、イベント終了後、
同施設内で情報交換会を実施いたします。(自由参加)

オンライン参加の場合
※当日は、Zoomでのイベント視聴ページよりご参加ください。
※参加URLはイベント前日までに、メールでお送りいたします。
※お客様の通信状況等により視聴できない場合、責任は負いかねます。
※当事業の記録のため、Zoomレコーディングさせていただきます。
参加者が映らない形で映像を使用する場合がございます。
※アーカイブ配信はございません。

お問合せ
東京芸術劇場 事業企画課 事業第一係 MAIL: music@geigeki.jp
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-8-1 ※即日対応できない場合がありますので、
予めご了承ください。

アクセス

- JR 総武線 飯田橋駅西口より徒歩7分
- 都営地下鉄 (大江戸線) 牛込神楽坂駅 A2 出口より徒歩7分
- 地下鉄 (有楽町線・南北線・東西線) 飯田橋駅 B3 出口より徒歩7分



主催 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
特別協力 アンステイチュ・フランセ
助成 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業))
独立行政法人日本芸術文化振興会

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre



フランス・パリの音楽複合施設 シテ・ド・ラ・ミュージック(1997年オープン)とフィルハーモニー・ド・パリ(2015年オープン)では、「全ての人々にひらかれた場所」を中核的な使命として掲げ、パリ首都圏をはじめとするあらゆる社会的背景を持った人々が音楽にアクセスできるような取り組みを行っています。その中心を担うのが、教育プログラムです。「音楽を聴く/理解する/創造する」これらを有機的につなげることに重きを置き、さまざまな形で人々が音楽活動に参画することができるよう、年間で10,000回を超えるワークショップを実施するなど、多岐にわたる活動を展開しています。

今回はフィルハーモニー・ド・パリの教育部門 事業責任者 ファン・アラウコ氏をお招きし、今日のフランスにおける音楽教育プロジェクトの事例やその背景にある歴史的な文脈や理念についてお話いただけます。



講演タイトル

今日のフランスにおける音楽教育プロジェクト —— 包括的な参加モデルと教育的革新



ファン・アラウコ
Juan Arauco

フランスのさまざまな音楽機関において革新的かつ実験的な教育プログラムの開発に幅広く貢献。それらのプロジェクトで、あらゆる社会的・経済的背景を持った人々や3ヶ月の幼児から高齢者まで、幅広い年齢の人々に対して音楽を届けている。

シテ・ド・ラ・ミュージック、フランス国立放送合唱団を経て、そして、近年ではフィルハーモニー・ド・パリ 教育部門 事業責任者を務め、音楽教育プロジェクトを指揮・監督してきた。他の文化機関との共同により、ヨーロッパ内やアメリカ大陸での活動実績も多数。ボリビア出身。ウィスコンシン大学マディソン校(アメリカ)でピアノ演奏とコラボレーション・アートの修士号を取得。その後、リヨン大学(フランス)においてカルチュラル・ディベロップメントとプロジェクト・マネジメントの学位を取得し、アート・マネジメントの道を歩む。

フィルハーモニー・ド・パリ <https://philharmoniedeparis.fr/en>